



十中だより

令和5年7月3日発行
第4号
目黒区立第十中学校
校長 野口 芳一

【教育目標】自ら課題を追求し、主体的に生きる人間性豊かな生徒を育てるために
自ら鍛える生徒、求めて学ぶ生徒、互いに認め合う生徒の育成を図る

〒152-0023 目黒区八雲 5-2-1 電 03(3718)6406 Fax03(3718)6144 <http://www.meguro.ed.jp/meguro10j/>

「修学旅行」

校長 野口 芳一

6月29日(木) 1日目。 東京駅7時45分丸の内南口地下の学生団体集合場所に予定通り参加者全員が集めた。修学旅行も完全復活し、東京近郊の中学生たちの団体に賑わっていた。十中のみんなもいつもよりテンション高めな感じで談笑しながら出発時間を待った。ホームに移動し、8時36分発北陸新幹線かがやき505号に乗り東京を後にした。新幹線内ではトランプやUNOを楽しんだり、すでに告白タイム？があったりと普段とは違う友との語りを楽しんでいた。予定通りに金沢駅に到着。当初の天気予報は雨であったが、みんなの日頃の行いがよかった？のか薄曇りの天気。少し蒸し暑かったものの、時折風もあり班行動には問題のない気候であった。近江町市場や21世紀美術館、茶屋街などで楽しそうに班員たちと和気あいあい散策する姿は微笑ましかった。班行動の最後は現地ガイド(まいどさん)に金沢城、兼六園を案内してもらった。短い時間だったが、まいどさんとの触れ合いも思い出になっただろう。バスに乗り能登へ。途中の千里浜ドライブインで、さらさらの砂の上、日本海の荒波を背に学年全体で写真撮影。海を見るとなんでみんな興奮するのだろうか、生命の源だからか？自然と笑顔で走り出していた。いよいよ本日の宿舎「のと楽」へ。和倉温泉にあるすばらしい格式のある旅館である。海辺に位置し景色は最高！夕食は品数豊富で食べきれない生徒もいてお腹いっぱい。温泉に浸かり今日の疲れを癒やした。さあ明日は「春蘭の里」で民泊だ。天気予報は雨。心の中で、てるてる坊主をぶら下げた。

6月30日(金) 2日目。 てるてる坊主はやはり軒下に吊るさなければ効果はないのか朝から雨模様。朝食を食べ終えバスに乗り込む時は雨がやんでいて傘なしで乗車。春蘭の里へ向かう途中はかなり激しい雨だったが着く頃には小降りになっていた。多少の雨でも傘をさす習慣がある私達を「こんなの雨のうちに入るか」と言わんばかりに現地の人たちは傘をささずに迎えてくれた。廃校を利用した「こぶし」という施設の旧体育館で入村式。代表の多田さんから「こっちの人の方言は怒っているように聞こえるかもしれないけれど怒っているわけではないから勘違いしないように」「みんな声が大きいのも怒っているわけではなく、みんな75歳以上で耳が遠いからだから」などこれもまた新鮮な内容だった。その後、各宿泊先民家の人たちの車に乗り、少し不安そうな顔を浮かべながらも向かっていった。我々先生たちも男女に別れそれぞれの民家に向かった。男性陣がお世話になった民家は代表多田さんのご自宅でもある古民家。囲炉裏や土間台所、各部屋に床の間がある。そして風呂は五右衛門風呂。わくわくする。午後は先生たちが二手に分かれ現地の人々の運転でみんなの宿泊先へ訪問。「海釣り」「サップ」「薪割り」「木の実取り」「畑の手入れ」「おはぎ作り」「溪流釣り」「餃子作り」「餅つき」「ピザ作り」「紙すき」「革細工」「竹細工」…時折先生たちのグループラインに送られてくるみんなの表情がとてもイキイキしていて楽しそうだととても安心した。さすが先生たち、正しいSNSの使い方をしている(必要、確実な情報をのみ送信し拡散したりしない)。時折雨が降ったが思ったよりも激しくなく、変更はあったがほとんどすべての体験活動ができたことが本当によかった。夜ご飯は各宿泊先で様々なごちそうをいただいたと聞いた。男性先生陣の民家では、地野菜・山菜の天ぷら、ヤマメ・ゴチの焼き魚、筍・落・きのこの煮物などなどを囲炉裏を囲いながら食した。いやぁ～美味しかった！「みんなちゃんと寝ているな？」心配だが見回りはできない。五右衛門風呂のやわらかいお湯で疲れを癒やし、先生たちも前日のホテル泊での就寝時間よりかなり早く床についた。

7月1日(土) 3日目。 いよいよ最終日。各宿泊先から「こぶし」にそれぞれ送られてきた。車から降りてくる表情はなんだかいつもより優しいやわらかい顔に感じた。入村式同様旧体育館で閉村式。お世話になった村の人達が「春蘭の唄」を歌ってくれ、我々は校歌をお礼に返歌した。山間の小さな空間に能登と目黒の小さなほのぼのした時間が生まれた。バスに乗り込み村の人達の見送りを受け初日に立ち寄った千里浜へ。ここで日本海を眺めながらの昼食。修学旅行最後の食事である。(裏に続く)

朝ごはんを民家でたくさん食べたがここでもよく食べていた。金沢駅で初日に買えなかったお土産を購入。13時58分発はくたか566号に乗りいよいよ帰京。新幹線内では疲れて寝ていたり、カードゲームをしたり、うちの民宿自慢をしたりとそれぞれが楽しみながら過ごしていた。今回の修学旅行は、1年生の時から学年の先生たちが「何か特別な体験をさせたい」と考え今回の実施に至った。人との触れ合いを制限された時期を約3年過ごさざるを得なかった君たちにとって、今回特に民泊体験を通して石川県能登の人たちと触れ合い、一緒に過ごしたことは一生の思い出思い出になったことだろう。私はこの学年が1年生のときに自然宿泊体験教室と一緒にいった。あの時のあどけない表情や戸惑いながら行動する姿と比べると確実に大人になり成長したと感じた。これから先学校生活を有意義に楽しみながら、さらなる成長をとげ、立派な卒業式を迎えられることを願っている。楽しい修学旅行をありがとう！

【保護者の方へ】

あと数日すると夏休みに入ります。今年の夏休みは35日間です。当たり前のことですが夏休みに入ると普段学校に通っているより、家庭での時間が多くなります。ぜひこの機会に各家庭で話し合ってください。

＜命の大切さについて＞

ご存じの方も多いと思いますが、4月に発表された政府統計によると2022年の小中高生の自殺が過去最多となりました。様々な要因があるとのことですが、自分の命を大切にすることはもちろんのこと、世の中には戦争や病気などで生きてくても失われてしまう命があること。悩みや困っていることがあれば必ず相談すること。また、災害時の家庭での集合場所や連絡手段方法などを決めておくことも大切です。

＜スマホの家庭ルールの再確認を＞

スマホ等情報発信伝達機器は、保護者の許可承諾がなくては中学生は所持することができません。ということは、親（保護者）の責任で持たせているということです。近年多くなっているスマホ、特にSNS上の様々なトラブルは持たせている親（保護者）の責任です。学校は指導すること（正しい使い方や思いやりを持つことなど）はできますが、捜査したり、内容を確認したり、間に入って解決したりすることはできません。このような場合で困ってしまうことも多々あると思います。関係諸機関（警察など）に相談することで、アドバイス等を受けることができます。

＜十中生の活躍＞

- 【男子バレー部】 目黒区総合体育大会 第1位
- 【卓球部】 目黒区夏季大会 女子シングルス 第3位 鹿野 礼奈（都大会出場）
第5位 岡部 凜音・水嶋 葉月（都大会出場）
- 【テニス部】 目黒区ソフトテニス選手権 女子団体 準優勝（都大会出場）
目黒トーナメント 男子Bチーム 団体 優勝
- 【剣道部】 東京都第2ブロック夏季剣道大会 女子個人戦 第1位 2年 坂元 仁南（都大会出場）
- 【平和記念標語】 優秀賞 3年系永 夢 「荒んだ心で始まる戦争 笑顔で生まれるみんなの平和」

【7月行事予定】

月	曜	学校行事
1	土	3年修学旅行（終）
2	日	
3	月	3年振替休業日
4	火	専門委員会 領域別テスト（3年）
5	水	
6	木	校外学習（1年）マナー講習（2年）
7	金	避難訓練 漢検
8	土	道徳地区公開講座 学校公開週間始 新入生説明会（14:00～15:00）
9	日	
10	月	振替休業日



月	曜	学校行事
11	火	
12	水	セーフティ教室
13	木	安全指導
14	金	三者面談始 学校公開週間終
15	土	
16	日	
17	月	海の日
18	火	
19	水	大掃除
20	木	長期休業日前集会 オンライン授業確認
21	金	夏季休業開始

